

# 用語の決定 および報告

～「水族館」「洗濯機」「進学校」「デミグラスソース・ドミグラスソース」ほか～

第1428回放送用語委員会（平成30年10月19日）では、下記の議題と報告を取り上げた。

議題Ⅰ：語形のゆれについて

議題Ⅱ：「中国料理・中華料理」について

報告：「障害」の表記について

議題Ⅰでは、1426回放送用語委員会において審議未了となった11項目に関して取り上げ、一部に改訂を加えた。議題Ⅱでは、「中国料理・中華料理」の規定に関するこれまでの流れを説明し、世論調査の結果を紹介したうえで、委員からの意見を聞いた。報告では、「障害」の表記に関する世論調査の結果を示し、現行の規定と運用を確認した。

## 議題Ⅰ

### 語形のゆれについて

語形にゆれのある11項目について、決定の結果と、その根拠になった諸データの一部を紹介する。1426回放送用語委員会（30項目を審議、『放送研究と調査』2018年9月号掲載）からの継続であるため、各項目の通し番号を31番から振ることにする。31番から37番は促音化（小さい「っ」になること）に関するもの、38番から41番は外来語の語形に関するものである。

### 促音化に関するもの

#### 31. 「七転八倒」 <決定>

〔シチテンバットー〕を推奨形とする。

○シチテンバットー

〔これまで〕 ○シチテンバットー ○シッテンバットー

⇒NHK放送文化研究所編（2016）『NHK日本語発音アクセント新辞典』（以降『アク辞』）p.576・581, NHK

放送文化研究所編（2011）『NHK漢字表記辞典』（以降『表記辞典』）p.234, およびNHK放送文化研究所編（2005）『NHKことばのハンドブック 第2版』p.94を修正

#### (1) ウェブアンケート

（「あなたは多数派？ 少数派？」）の結果

〔2013.6実施（964人回答）〕カッコの中の言い方について、おたずねします。この中から1つだけお答えください。

【「七転八倒」】

ア「しちてんぱっとう」と言う

（「しってんぱっとう」とは言わない） 87%  
〔49歳以下（591人）：89%〕  
〔50歳以上（373人）：83%〕

イ「しってんぱっとう」と言う

（「しちてんぱっとう」とは言わない） 5

ウ 両方とも言うが、どちらかといえば

「しちてんぱっとう」と言うことの  
ほうが多い 4

エ 両方とも言うが、どちらかといえば

「しってんぱっとう」と言うことの  
ほうが多い 2

オ 両方とも言うが、それぞれ表す意味が

異なる 0

カ どちらも言わない 2

#### (2) 国語辞典・和英辞典での扱い（56冊）<sup>注1)</sup>

	戦前	戦後昭和	平成
シチテンバットー	13 [11]	8 [6]	14 [13]
シッテンバットー	21 [16]	8 [1]	15 [1]

※各欄内左側の数値は、主見出し・空見出しや「～ともいう」など、何らかの形でその語形が掲載されている辞典の数を表す。両方の形が掲載されている場合、それぞれにカウントしてある。そのうち、主見出しとして語釈付きで立項されているものの数値を、各欄内右側カギカッコ〔 〕内に示した。

⇒平成では「シチテンバットー」を主見出しとして立項するものが圧倒的

### 32. 「一個人」 <決定>

〔イチコジン〕を推奨形に加える。

○イチコジン ○イッコジン

〔これまで〕 ○イッコジン

⇒『アク辞』 p.78を修正

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2012.11実施 (559人回答)] 次の言い方について、お答えください。

「【一個人】としての意見」

ア「いちこじん」という言い方しか聞いたことがない 80%  
 [49歳以下 (329人) : 75%]  
 [50歳以上 (230人) : 88%]

イ「いっこじん」という言い方しか聞いたことがない 1

ウ 両方とも聞いたことがあるが、どちらかといえば「いちこじん」のほうが多い 16

エ 両方とも聞いたことがあるが、どちらかといえば「いっこじん」のほうが多い 1

オ このことばを知らない 1

#### (2) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
イチコジン	0 [0]	2 [0]	13 [8]
イッコジン	17 [17]	8 [8]	12 [7]

⇒戦前・戦後昭和では「イッコジン」が圧倒的だったが、平成になって拮抗

#### (3) アクセント辞典での変遷

1943年版・1951年版・1966年版・1985年版・1998年版・現行版 すべて イッコジン

(山下洋子 (2016)「第1405回放送用語委員会～『アクセント新辞典』掲載の促音化した語形について (和語・漢語)～」『放送研究と調査』2016.12)

### 33. 「水族館」 <決定>

〔スイゾクカン〕を第一推奨形, 〔スイゾクカン〕を第二推奨形とする。

1. スイゾクカン 2. スイゾクカン

〔これまで〕 ○スイゾクカン ○スイゾクカン

⇒『アク辞』 p.688修正

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2013.8実施 (846人回答)] 次のことばについて、お考えにもっとも近いものをお答えください。

「【水族館】」

ア「すいぞくかん」と書いて、  
 〔スイゾクカン〕と読む 73%  
 [49歳以下 (481人) : 74%]  
 [50歳以上 (365人) : 71%]

イ「すいぞくかん」と書いて、  
 〔スイゾクカン〕と読む 26

ウ「すいぞっかん」と書いて、  
 〔スイゾクカン〕と読む 1

#### (2) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
スイゾクカン	9 [8]	10 [10]	15 [15]
スイゾクカン	4 [4]	3 [0]	4 [0]

⇒戦後昭和・平成では「スイゾクカン」が圧倒的

#### (3) アクセント辞典での変遷

1943年版 スイゾクカン

1951年版 スイゾクカン

1966年版・1985年版・1998年版・現行版

スイゾクカン, スイゾクカン

(山下洋子 (2016) [前掲])

#### (4) 関連記述

▷ 第7期国語審議会 第57回総会 (1965)

「発音のゆれについて (部会報告)」から

「[ク]音のあとにカ行音が続く語例

(1) 悪化 悪漢 悪口 各科 科学 科学課 学会  
 学期 楽器 画期的 学級 学区 各個  
 学校 各国 却下 客観 逆境 脚光 逆行  
 曲解 国花 国家 国会 克己 国旗 国境  
 刻々 作家 錯覚 作曲 昨今 借金 熟考  
 触覚 食器 食券 俗化 速記 即興 俗曲  
 即金 即決 即効 速効 続行 即刻 属国  
 卓球 卓見 築港 着工 直下 直角 直感

直径 直結 直航 特価 読解 特急 特級  
 特許 特効 德行 独行 薄給 白金  
 白血球 白骨 万国旗 百科 百貨 百箇条  
 百箇日 白光 百戸 百石 復興 副官  
 復刊 復帰 復旧 復古 北海 北極 木剣  
 北国 墨痕 目下 黙許 木琴 木工 黙考  
 木骨 薬価 薬科(大学) 訳解 躍起  
 薬局 薬効 浴客 欲求 落下 楽観 陸橋  
 陸行 略解 略記 旅客機 緑化 六階  
 六歌仙 六感 肋骨

などは、だいたい、促音で発音されるのが普通であると認められるが、なかには、ときによって、促音でなく発音されるものもある。

(2)悪感情 各界 逆効果 逆光線 逆コース  
 駆逐艦 三角巾 三角形 三色旗 水族館  
 声楽家 俗気 多角形 肉塊 腹腔  
 北極海 陸海 陸海軍

などは、どちらが、優勢ともいいがたいと思われる。

(3)毒気 欲気

などは、だいたい、促音でなく発音されるのが普通であると認められるが、なかには、ときによって、促音で発音されるものもある。」

[[http://www.bunka.go.jp/kokugo\\_nihongo/sisaku/joho/joho/kakuki/07/sokai057/06.html](http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/sisaku/joho/joho/kakuki/07/sokai057/06.html)]

▷ 西谷博信(1986)「改定現代仮名遣い」と放送のことば『放送研究と調査』36-7から  
 「第一五期の国語審議会が、昭和六〇年二月に試案として発表した中間報告、「改定現代仮名遣い(案)」には、「付記」の第二項として、次のような条項があった。

キ又はクで終わる字音が結合しているもののうち、次のような語は、結合の部分が促音化しているか、キ又はクの発音を保っているかにかかわらず、その部分をなるべく「き」又は「く」と書く。

例 てきかく(的確) きくか(菊花)  
 さんかくけい(三角形)  
 すいぞくかん(水族館)

なお、「がっこう」(学校)のように完全に促音化したものは、この例にあたらぬ。

この条項については、新聞用語懇談会でも、実態に合わないとして、反対意見が多く、意見書でもそのように主張した。結果的には「答申」では、この条項は全文削除されたので、実際問

題としては、変更ない。」(p.63)

### 34. 「洗濯機」 <決定>

[センタクキ]を第一推奨形とし、[センタッキ]を第二推奨形として加える。

1.センタクキ 2.センタッキ

[これまで] ○センタクキ

⇒『アク辞』p.748を修正

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2013.8実施(846人回答)] 次のことばについて、お考えにもっとも近いものをお答えください。

【「洗濯機」】

ア「せんたくき」と書いて、

[センタクキ]と読む 48%

[49歳以下(481人):46%]

[50歳以上(365人):50%]

イ「せんたくき」と書いて、

[センタッキ]と読む 51

[49歳以下(481人):53%]

[50歳以上(365人):48%]

ウ「せんたっき」と書いて、

[センタッキ]と読む 2

#### (2) 過去の調査の結果

「発音のゆれアンケート」1983.12～84.1, 有識者100人・大学生100人・高校生100人・NHKアナウンサー520人(計820人)対象、郵送記述式、100語について「日常生活でどう言っているか」「放送で望ましい発音は？」を聞いた。

<洗濯機>

	センタクキ	センタッキ	センダクキ	センダッキ
有識者	49	45	2	4
大学生	16	82	0	2
高校生	24	73	0	1
アナウンサー	34	66	0	0%

(菊谷彰(1984)「発音のゆれアンケート」から)『放送研究と調査』1984.6)

### (3) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
センタクキ	1 [1]	3 [3]	7 [7]
センタクキ	0 [0]	0 [0]	3 [0]

⇒いずれの時期でも「センタクキ」が多い

### 35. 「活火山」 <確認>

現行のまま〔カツカザン〕〔カッカザン〕を同等の推奨形としておく。

○カツカザン ○カッカザン

〔これまで〕 ○カツカザン ○カッカザン

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2014.7実施 (921人回答)] カッコの中の言い方についておたずねします。この中から1つだけお答えください。

「噴火したことのある火山のことを、【活火山】と言う。」  
ア「かつかざん」と読むのが正しい

(「かつかざん」と読むのはまちがっている) 42%  
[49歳以下 (527人) : 44%]  
[50歳以上 (394人) : 39%]

イ「かつかざん」と読むのが正しい  
(「かつかざん」と読むのはまちがっている) 15

ウ どちらも正しいが、「かつかざん」が  
本来の読み方である 31  
[49歳以下 (527人) : 30%]  
[50歳以上 (394人) : 31%]

エ どちらも正しいが、「かつかざん」が  
本来の読み方である 12

オ このことばを知らない 1

#### (2) 過去の調査の結果

「発音のゆれアンケート」1983.12～84.1  
<活火山>

	カッカザン	カツカザン
有識者	57	43
大学生	60	40
高校生	70	30
アナウンサー	54	45%

(菊谷彰 (1984) 「発音のゆれアンケート」から) 『放送研究と調査』1984.6)

### (3) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
カツカザン	7 [5]	3 [2]	8 [3]
カッカザン	9 [9]	8 [8]	15 [12]

⇒いずれの時期でも「カッカザン」がやや多い

#### (4) 過去の用語委員会での決定

第592回放送用語委員会 (1965年11月)

「活火山」○カツカザン, ○カッカザン

(それまで ○カッカザン(『日本語アクセント辞典』1951年版))

<理由>「カツカザン」という発音も一般に行なわれているので、放送のことばとして認める。

(『放送用語メモ (25)』『文研月報』1966.1)

#### (5) アクセント辞典での変遷

1943年版・1951年版 カッカザン

1966年版・1985年版・1998年版・現行版

カ<sup>○</sup>カザン, カッカザン

(山下洋子 (2016) [前掲])

#### (6) 学術用語

Kakkazan (katukazan) 活火山 active volcano

Katukazan 活火山 → kakkazan

(文部省・日本地震学会 (2000) 『学術用語集 地震学編 (増訂版)』, 文部省 (1984) 『学術用語集 地学編』, 文部省 (1981) 『学術用語集 地理学編』 いずれも丸善出版)

### 36. 「進学校」 <決定>

〔シンカ<sup>°</sup>クコー〕を第一推奨形とし, 〔シンカ<sup>°</sup>ッコー〕を第二推奨形として加える。

1.シンカ<sup>°</sup>クコー 2.シンカ<sup>°</sup>ッコー

〔これまで〕 ○シンカ<sup>°</sup>クコー

; なお「神学校」はシンカ<sup>°</sup>ッコー

⇒『阿克辞』p.668を修正

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2013.1実施 (452人回答)] 次の言い方について、お答えください。

【「進学校」】

ア「しんがくこう」という言い方しか

聞いたことがない

24%

	[49歳以下 (281人) : 19%]	[50歳以上 (394人) : 45%]
	[50歳以上 (171人) : 32%]	
イ「しんがっこう」という言い方しか聞いたことがない	28	21
	[49歳以下 (281人) : 30%]	[49歳以下 (527人) : 24%]
	[50歳以上 (171人) : 26%]	[50歳以上 (394人) : 17%]
ウ 両方とも聞いたことがあるが、どちらかといえ「しんがっこう」のほうが多い	24	21
	[49歳以下 (281人) : 25%]	[49歳以下 (527人) : 16%]
	[50歳以上 (171人) : 23%]	[50歳以上 (394人) : 26%]
エ 両方とも聞いたことがあるが、どちらかといえ「しんがっこう」のほうが多い	23	0
	[49歳以下 (281人) : 25%]	
	[50歳以上 (171人) : 19%]	
オ このことばを知らない	0	

## (2) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
シンカクコー	0 [0]	0 [0]	4 [4]
シンカッコー	0 [0]	0 [0]	3 [0]

⇒立項している辞典が少ないが、主見出しとしては「シンカクコー」のみ

## 37. 「別世界」 <決定>

〔ベッセカイ〕を第一推奨形とし、〔ベツセカイ〕を第二推奨形として加える。

1.ベッセカイ 2.ベツセカイ

〔これまで〕 ○ベッセカイ

⇒『アク辞』p.1228, 『表記辞典』p.507を修正

### (1) ウェブアンケートの結果

〔2014.7実施 (921人回答)〕 カッコの中の言い方についておたずねします。この中から1つだけお答えください。

「まるで【別世界】のようだ。」

ア「べつせかい」と読むのが正しい

(「べつせかい」と読むのはまちがっている) 24%

[49歳以下 (527人) : 34%]

[50歳以上 (394人) : 12%]

イ「べっせかい」と読むのが正しい

(「べつせかい」と読むのはまちがっている) 34

[49歳以下 (527人) : 26%]

ウ どちらも正しいが、「べつせかい」が

本来の読み方である 21

[49歳以下 (527人) : 24%]

[50歳以上 (394人) : 17%]

エ どちらも正しいが、「べっせかい」が

本来の読み方である 21

[49歳以下 (527人) : 16%]

[50歳以上 (394人) : 26%]

オ このことばを知らない

0

参考：〔2015.11実施 (725人回答)〕 カッコの中の言い方についておたずねします。この中から1つだけお答えください。

「ここは【別天地】だ。」

ア「べつてんち」と読むのが正しい

(「べつてんち」と読むのはまちがっている) 10%

イ「べつてんち」と読むのが正しい

(「べつてんち」と読むのはまちがっている) 53

[49歳以下 (334人) : 41%]

[50歳以上 (391人) : 63%]

ウ どちらも正しいが、「べつてんち」が

本来の読み方である 15

エ どちらも正しいが、「べつてんち」が

本来の読み方である 17

オ このことばを知らない

5

### (2) 過去の調査の結果

〔発音のゆれアンケート〕 1983.12～84.1

<別世界>

	ベッセカイ	ベツセカイ
有識者	79	21
大学生	80	20
高校生	69	29
アナウンサー	93	7%

(菊谷彰 (1984) 「『発音のゆれアンケート』から」『放送研究と調査』1984.6)

### (3) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
ベッセカイ	19 [19]	9 [7]	15 [15]
ベツセカイ	0 [0]	2 [2]	2 [0]

⇒いずれの時期でも「ベッセカイ」が圧倒的

## 外来語の語形

### 38. 「ドミグラスソース～デミグラスソース」

#### <決定>

〔デミグラスソース〕を第一推奨形, 〔ドミグラスソース〕を第二推奨形とする。

1. デミグラスソース 2. ドミグラスソース

〔これまで〕 1. ドミグラスソース 2. デミグラスソース  
⇒『アク辞』p.911-966を修正

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2012.6実施(431人回答)] ハンバーグなどにかかっているソースの名前について, お答えください。

ア「デミグラスソース」という言い方しか

聞いたことがない 35%  
[49歳以下(264人): 30%]  
[50歳以上(167人): 43%]

イ「ドミグラスソース」という言い方しか

聞いたことがない 1  
ウ 両方とも聞いたことがあるが, どちらかとい  
えば「デミグラスソース」のほうが多い 60  
[49歳以下(264人): 67%]  
[50歳以上(167人): 50%]

エ 両方とも聞いたことがあるが, どちらかとい

えば「ドミグラスソース」のほうが多い 3

オ この食べものを知らない 1

#### (2) 国語辞典・和英辞典での扱い(56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
デミグラスソース	0 [0]	0 [0]	8 [4]
ドミグラスソース	0 [0]	0 [0]	8 [5]

⇒両者拮抗

#### (3) 日本語コーパスから

「ドミグラスソース」1,734件 vs.

「デミグラスソース」15,454件

(国語研日本語ウェブコーパス(NWJC))

#### (4) 専門用語辞典での記述

デミグラスソース [英 demiglace sauce]

=ドミグラスソース

ドミグラスソース [英 demiglace sauce]

ブラウンソースに同量のフォンを加えて半量くら

いになるまで煮詰め, マデイラワインなどで風味をつけたソース。demiとは半分という意味, demi-glaceは半煮ごごりの意で, ごく濃い上等のソースをさす。獣鳥肉の料理, 特にステーキによく用いられる。また, このソースは, うま味が凝縮したエッセンス的なものなので, 他のソースを仕上げる材料としても重要である。デミグラスソース, ドゥミグラスソース, ソース・ドミグラスともいう。

(社団法人 全国調理師養成施設協会編(1998)『改訂調理用語辞典』)

### 39. 「アロマセラピー～アロマテラピー」

#### <確認>

現行のまま〔アロマセラピー〕〔アロマテラピー〕を同等の推奨形としておく。

○アロマセラピー ○アロマテラピー

〔これまで〕 ○アロマセラピー ○アロマテラピー

#### (1) ウェブアンケートの結果

[2015.2実施(1,042人回答)] 次の2つの言い方について, お考えにもっともよく当てはまるものは, どれでしょうか。

A [「アロマセラピー」に興味がある]

B [「アロマテラピー」に興味がある]

ア A・B, どちらも正しい 41%  
[49歳以下(605人): 42%]  
[50歳以上(437人): 41%]

イ Aは正しいが, Bはおかしい 33

[49歳以下(605人): 32%]  
[50歳以上(437人): 35%]

ウ Bは正しいが, Aはおかしい 22

[49歳以下(605人): 21%]  
[50歳以上(437人): 22%]

エ A・B, どちらもおかしい 1

オ このことばを知らない 3

#### (2) 国語辞典・和英辞典での扱い(56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
アロマセラピー	0 [0]	0 [0]	10 [4]
アロマテラピー	0 [0]	0 [0]	10 [6]

⇒新しい語であり, 平成では「アロマテラピー」を主見

出しとして立項しているものがやや多い。

[50歳以上 (260人) : 50%]

### (3) 日本語コーパスから

「アロマセラピー」 21,733件 vs.

「アロマセラピー」 54,723件

(国語研日本語ウェブコーパス (NWJC))

### (4) 専門用語辞典での記述

アロマセラピー aromatherapy

精油を使用した補完代替医療の一種で、精油による各種ケア・キュアの総称。日本語では「芳香療法」と訳される。片仮名表記ではアロマセラピーとアロマセラピーがある。美容・エステ領域では「セラピー」と記すことが多いようであるが、メディカル領域の日本アロマセラピー学会では「セラピー」と記している。アロマセラピーはフランス語読み、アロマセラピーは英語読みである。

(日本アロマセラピー学会編 (2013)『アロマセラピー用語集』丸善出版)

## 40. 「パーティション」 <確認>

現行のまま [パーティション] を推奨形としておく\*。

○パーティション

[これまで] ○パーティション

\*事務局当初原案は「①パーティション ②パーテーション」と示していたが、席上での意見を受けて提案を修正した。

### (1) ウェブアンケートの結果

[2014.10実施 (708人回答)] 次の2つの言い方について、お考えにもっともよく当てはまるものは、どれでしょうか。

A「広い会議室を『パーティション』で区切る」

B「広い会議室を『パーテーション』で区切る」

ア A・B、どちらも正しい 20%

[49歳以下 (448人) : 21%]

[50歳以上 (260人) : 17%]

イ Aは正しいが、Bはおかしい 23

[49歳以下 (448人) : 21%]

[50歳以上 (260人) : 27%]

ウ Bは正しいが、Aはおかしい 47

[49歳以下 (448人) : 46%]

エ A・B、どちらもおかしい 2

オ この言い方を知らない 8

### (2) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
パーティション	0 [0]	0 [0]	10 [10]
パーテーション	0 [0]	0 [0]	3 [0]

⇒原語の音とは距離のある「パーテーション」を載せる辞書は少ない。

## 41. 「ホチキス～ホッチキス」 <決定>

[ホチキス]を第一推奨形、[ホッチキス]を第二推奨形とする\*。

1.ホチキス 2.ホッチキス

[これまで] ○ホチキス

⇒『アク辞』p.1260を修正

\*事務局当初原案は、これまでどおり「○ホチキス」と示していたが、席上での意見を受けて提案を修正した。

### (1) ウェブアンケートの結果

[2016.5実施 (519人回答)] カッコの中の言い方についておたずねします。この中から1つだけお答えください。

【「ホチキス ～ ホッチキス」で紙をとじる】

ア「ホチキス」と言う

(「ホッチキス」とは言わない) 21%

[49歳以下 (259人) : 20%]

[50歳以上 (260人) : 22%]

イ「ホッチキス」と言う

(「ホチキス」とは言わない) 38

[49歳以下 (259人) : 36%]

[50歳以上 (260人) : 40%]

ウ 両方とも言うが、どちらかといえば

「ホチキス」と言うことのほうが多い 19

エ 両方とも言うが、どちらかといえば

「ホッチキス」と言うことのほうが多い 19

オ 両方とも言わず、別の言い方をする 3

## (2) 国語辞典・和英辞典での扱い (56冊)

	戦前	戦後昭和	平成
ホチキス	7 [7]	10 [9]	14 [9]
ホッチキス	2 [0]	8 [1]	15 [6]

⇒すべての時期を通じて「ホチキス」を主見出しとして立項するものが多い

## (3) 日本語コーパスから

「ホチキス」 8,934件 vs.

「ホッチキス」13,154件

(国語研日本語ウェブコーパス (NWJC))

## (4) [参考] 文房具メーカーの解説

「国内では大正時代の特許公報に紙綴器やホッチキスの表記が見られますが、現在では「ホチキス」、「ホッチキス」、「ステーブラ」と、さまざまな名前と呼ばれています。日本で「ホッチキス」という呼び方は広く浸透していますが、新聞用字用語集では「ホチキス」、JIS規格(日本工業規格)では「ステーブラ」と、それぞれ異なった名称で定められており、実は表記についての正式な決まりはないのです。また、「ホッチキス」は一般名称化していて、マックスを含め、商標登録された名称ではありません。地域によっても「ジョイント」や「ガッチャンコ」、国によっても「ステーブラ」、「クチトリッチ」など、ホッチキスはさまざまな名称で親しまれています。」

(マックス株式会社

[[https://wis.max-ltd.co.jp/op/h\\_story/about01.html](https://wis.max-ltd.co.jp/op/h_story/about01.html)])

### 議題Ⅱ

## 「中国料理・中華料理」について

現在では原則として「中国料理」を使うことになっているが、これまでの流れと世論調査の結果を報告し席上で意見を求めたところ、今後は「中華料理」の使用も認めていく方向での意見がおおむね得られた(ただし、まだ「確定」ではない)。さらに意見収集を進める予定である。

## Ⅱ-1 放送における扱いをめぐる

### おおまかな流れ

- ▶「～料理」に関しては、戦後すぐから1973(昭和48)年までは「中華料理」を推奨していて、実際に放送で使っていた(①③⑤⑥)。
- ▶日中国交正常化(1972年)の翌年である1973年の放送用語委員会で、〈原則として、「中国料理」とする〉と決定した(⑦)。
- ▶具体的な料理名などに関しては、現在、「中華そば」(1959年の例②)、「中華鍋」(1973年の例⑦)、「中華まんじゅう」(1973年の例⑦)、「中華丼」(1998年の例⑨)、「中華」(1965年の例④・2016年の例⑩)、「中華がゆ」(2016年の例⑩)、「中華麺」(2016年の例⑩)、「冷やし中華」(2016年の例⑩)を推奨・使用している。

### 【資料】

※以下、ここでの実線の下線は、すべて引用時に付加したものである。

#### ① 1951 (昭和26)年

『日本語アクセント辞典』1951年改訂版発行時に、新規項目「中華料理」立項(「中国料理」は立項なし)

#### ② 1959 (昭和34)年

第431回放送用語委員会(6月24・25日 静岡放送局にて実施、名古屋管内のローカル番組対象) 名古屋中央放送局『暮しのしおり』(6月2日(火)、午前9:35放送)

「きょうの「献立メモ」は、「長崎ちゃんぽん」の作り方をご紹介します。

長崎名物の「ちゃんぽん」。中華ソバと焼きソバを<sup>(4)</sup>ちゃんぽんにしたようなものですが、<sup>(5)</sup>地方色豊かな味を1度おためしく下さい。材料を申し上げます。

材料5人前で、中華ソバか、ゆであうどんを5人分、<sup>(6)</sup>豚肉120g、…[中略]

<sup>(9)</sup>中華ソバは細いものは柔らかくなりすぎて、適当ではありませんので、太目のものがないませんでしたら、うどんで代用してください。」



〔4〕『1つにしたようなものです。』などとして、文を切る。原文の「ちゃんぽんにした」には「なぜあわせた」という意味があるから適切でない。

(5) 削る。長崎の料理であるから「地方色豊かな」というのは変である。

(6) ここに(9)の部分を移す。

(9)『中華ソバは……適当ではありません。もし太目のものが……』として、前の(6)の位置に移す。』

(『文研月報』1959年7月号, p.19)

### ③ 1963 (昭和38) 年

第541回放送用語委員会(10月24日(木))

議題: ラジオ番組『早起き鳥』(10月12日(土)放送)

「また夕食には、<sup>(2)</sup>趣を変えまして、中華料理で、<sup>(3)</sup>くじらの酢豚ふうに、<sup>(4)</sup>みそ汁の付け合わせをお勧めいたします。<sup>(5)</sup>このくじらの酢豚ふうは<sup>(6)</sup>油をたっぷりと使いますので、みそ汁のほうはあっさりさせまして、とうふに長ねぎでも入れればよろしいでしょう。」

〔(2)

「趣を変えまして」も聴取者にとっては不要な語句とみられるので省く。

(3) (5)

「くじらの酢豚ふうに」は、連用修飾語的に次の「みそ汁のつけ合わせ……」にかかっていくととられるおそれがある。また「～ふう」を名詞として用いることは、ふつうにはないことなので避けたい。したがって「くじらの酢豚ふう」は「くじらの酢豚ふうの料理」とする。

(4)

「みそ汁のつけ合わせをお勧めいたします」とするよりも「みそ汁を添えてみてはいかがですか」などとしたほうがよい。

(6)

「油をたっぷりと使いますので」は、その料理の調理の過程について述べる場合ならば適切であるが、このようにその料理の性質について述べる場合はふさわしくない。「油っこいものですので」などとするほうがふさわしい。」

(『文研月報』1964年1月号, p.62)

### ④ 1965 (昭和40) 年

『NHK用字用語辞典』(1965年3月発行)に、「中華」が立項される〔その後、『NHK用字用語辞典

第二版』(1973年3月発行)でも継続して立項されたが、『NHK編 新用字用語辞典』(1981年9月発行)において廃項となる]

### ⑤ 1966 (昭和41) 年

『日本語発音アクセント辞典』1965年改訂版発行時に、新規項目「中華そば」立項、「中華料理」は継続立項(「中国料理」は立項なし)

### ⑥ 1971 (昭和46) 年

第751回放送用語委員会(10月28日(木))

総合テレビ『きょうの料理』(10月15日(金)放送)

に関する、番組概要の説明文

「家庭の主婦の献立に役立つものというねらいで、月曜日から金曜日は、和、洋、中華料理、その他つけ物や料理相談、有名人の自慢料理など、土曜日には各局発の郷土料理というふうには、曜日によって割りふりして放送している。」

(『文研月報』1972年1月号, p.42)

### ⑦ 1973 (昭和48) 年

第793回放送用語委員会

「中国料理」と「中華料理」

〔「問題点」放送では、「中国料理」と「中華料理」

のいずれを使ったらよいか。

〔回答〕原則として、「中国料理」とする。

〈注〉「中華なべ」「中華そば」「中華まんじゅう」のように、名称として固定化したものは、「中華～」を使ってもよい。

〈参考〉

1. NHKの番組「きょうの料理」(家庭班)の扱い  
昭和37年9月から、「中国料理」にしている。中国人の出演者はすべて「中国料理」と言っている。「中華風」も「中国風」にしている。ただ、「中華なべ」「中華そば」は「中華～」と言っている。
2. 「主婦の友社」の扱い  
4～5年前から「中国料理」に統一している。「中華なべ」のように固定化したもの以外は、できるだけ「中国～」と言いかけている。たとえば、「中華風」も「中国風」にしている。
3. 「主婦と生活社」の扱い  
「主婦と生活」(雑誌)では、現在、「中華～」を用いているが、検討事項になっている。ただし、

単行本では、すでに「中国～」にしている。

4. 「中国料理」を項目として採る資料  
大日本百科事典(ジャポニカ), 世界大百科事典,  
総合食品事典(同文書院, 昭34) など
5. 「中華料理」を項目として採る資料  
広辞苑(第二版), 広辞林(第五版), 三省堂新  
国語, 新潮国語など  
(『文研月報』1973年11月号, p.48)

## ⑧ 1985 (昭和60) 年

『日本語発音アクセント辞典』1985年改訂版発行時に、「中華料理」廃項(「中国料理」も立項なし)

## ⑨ 1998 (平成10) 年

『NHK日本語発音アクセント辞典 新版』1998年改訂版発行時に、新規項目「中華どん」「中華なべ」立項

## ⑩ 2016 (平成28) 年

『NHK日本語発音アクセント新辞典』2016年改訂版発行時に、新規項目「中華」「中華がゆ」「中華麺」「冷やし中華」立項

## II-2 【参考】関連記述①

▷ 読売新聞大阪編集局(2001)『雑学新聞』(PHP文庫)から

「Q NTTのタウンページの業種で「中華料理」と「中国料理」がありますが、分け方はどうしているのですか。

A NTTに聞きました。どちらも基本的には同じものです。従来は「中華料理」一本でしたが、専門店のイメージを出すため、「中国料理」の項目を設けました。「中国料理」の中には「広東」「四川」「台湾」「北京」の細分類もあります。「中華料理」の方が従来からあるため、こちらの方が掲載件数が多くなっています。

タウンページの掲載は一回線について一つは無料で、五〇〇円の追加料金を払えば「中華」「中国」の両方に掲載することも可能です。」(p.60)

## II-3 【参考】関連記述②

▷ 林兼正・小田豊二(2009)『聞き書き 横濱中華街物語』(集英社)から

「え、中華料理と中国料理のちがいが?

同じですよ、なに言ってるんですか。

あのね、中華料理は、昔から「中華料理」なの。「支那料理」とか「支那そば」とか呼ばれた時代もありましたけどね。

ところが、ある時から「中国料理」という言葉が出てきた。なかには、中華料理より中国料理のほうが高級だっている人もいますけど、大間違いですからね。

(中略)「中華料理」だと中華民国、つまり台湾系だと思われる。それを避けたかった経営者が、「中国料理」と看板を変えただけなんです。」(p.181)

## II-4 世論調査の結果から

調査の結果、「中華料理」が圧倒的に優勢であることが明らかになった(図1)。

Q あなたは、どちらの言い方をしますか。

「【中華料理／中国料理】を食べる。」

図1 「～を食べる」



- 「中華料理」と言う(「中国料理」とは言わない)
- 両方とも言うが、どちらかといえば「中華料理」と言うことのほうが多い
- 両方とも言うが、それぞれ表す意味が異なる
- 両方とも言うが、どちらかといえば「中国料理」と言うことのほうが多い
- 「中国料理」と言う(「中華料理」とは言わない)
- どちらも言わない

※年齢別:【「中華料理」と言う(「中国料理」とは言わない)】  
[49歳以下(502人):84%][50歳以上(698人):81%]

実施日:平成30年3月2日～12日/抽出法:層化副次(三段)無作為抽出法/調査方法:個別面接聴取法/調査対象:全国満20歳以上の男女4,000人/有効回答数(率):1,200人(30.0%)

[塩田雄大(2018.12)「“すべき”の問題をどうするべきか～2018年「日本語のゆれに関する調査」から～』『放送研究と調査』68-12]

## 報告 「障害」の表記について

### 世論調査の結果および現行の規定と運用の確認

調査の結果、下記の2点が示された。

- ▶ この8年間(2010年→2018年)で、「障がい」という表記を「見たことがあり、抵抗感はない」という人が急増した【34%⇒62%】(図2・3)。
- ▶ 「障害」という表記に対しては、「見たこともないし、抵抗感がある」という回答が、最も多い【46%】(図4)。

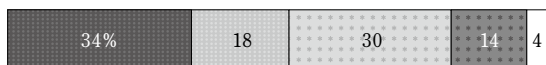
また、放送での「障害」の表記に関する現行の規定と運用(①原則として「障害」だが、一般に漢字表記のものをひらがなで書くことに関しての制限はないため、必要に応じて「障がい」という表記を採用することは可能 ②現行の常用漢字表にない漢字「碍」を用いた「障碍」は、原則として使わない)を、席上で確認した。

#### 1. 2010年の調査結果 「障がい」

Q 体の「障害」のことを、「障がい」のように、ひらがなをまぜて書くことがあります。

この書き方について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

図2 「障がい」(2010年調査)



- 見たことがあり、抵抗感はない
- 見たことはあるが、抵抗感がある
- 見たことはないが、抵抗感はない
- 見たこともないし、抵抗感がある
- わからない

※年層別: (%)

「障がい」(2010年調査)	49歳以下 (628人)	50歳以上 (644人)
見たことがあり、抵抗感はない	38	31
見たことはあるが、抵抗感がある	18	17
見たことはないが、抵抗感はない	29	30
見たこともないし、抵抗感がある	12	16
わからない	2	6

実施日:2010年2月5日～14日/抽出法:層化副次(三段)無作為抽出法/調査方法:個別面接聴取法/調査対象:全国満20歳以上の男女4,000人/有効回答数(率):1,272人(31.8%)[太田真希恵(2010)「若者に多い「ワカシラガ」、高齢層に残る「ワカジラガ」～語形のゆれに関する調査(平成22年2月)から①～』『放送研究と調査』60-11]

#### 2. 2018年の調査結果 「障がい」

Q 体の「障害」のことを、ここにあげたように、ひらがなをまぜて書くことがあります。この書き方について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

図3 「障がい」(2018年調査)



- 見たことがあり、抵抗感はない
- 見たことはあるが、抵抗感がある
- 見たことはないが、抵抗感はない
- 見たこともないし、抵抗感がある
- わからない

※年層別: (%)

「障がい」(2018年調査)	49歳以下 (509人)	50歳以上 (693人)
見たことがあり、抵抗感はない	73	53
見たことはあるが、抵抗感がある	11	12
見たことはないが、抵抗感はない	12	22
見たこともないし、抵抗感がある	3	9
わからない	1	4

実施日:2018年9月7日～17日/抽出法:層化副次(三段)無作為抽出法/調査方法:個別面接聴取法/調査対象:全国満20歳以上の男女4,000人/有効回答数(率):1,202人(30.1%)

### 3. 2018年の調査結果 「障害」

Q 次に、体の「障害」のことを、ここにあげたような漢字を使って書くことがあります。この書き方について、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

図4 「障害」(2018年調査)



- 見たことがあり、抵抗感はない
- 見たことはあるが、抵抗感がある
- 見たことはないが、抵抗感はない
- 見たこともないし、抵抗感がある
- わからない

※年齢別： (%)

「障害」(2018年調査)	49歳以下 (509人)	50歳以上 (693人)
見たことがあり、抵抗感はない	12	8
見たことはあるが、抵抗感がある	11	10
見たことはないが、抵抗感はない	26	26
見たこともないし、抵抗感がある	44	47
わからない	7	9

実施日: 2018年9月7日～17日 / 抽出法: 層化副次(三段)  
無作為抽出法 / 調査方法: 個別面接聴取法 / 調査対象:  
全国満20歳以上の男女4,000人 / 有効回答数(率): 1,202人 (30.1%)

塩田雄大 (しおだ たけひろ)

#### 注1:

使用した辞書一覧(計56冊)は、前報告である塩田雄大(2018.9)「用語の決定～「吉日」「むずかる」「代理母」「含み損」「練りがらし」ほか～」『放送研究と調査』68-9に掲げた。

#### 第1428回放送用語委員会(東京)

【開催日】平成30年10月19日(金)  
【出席者】井上史雄委員、清水義範委員、井上由美子委員、  
青木奈緒委員、荻野綱男委員、町田健委員、  
野田尚史委員  
小川純子 放送文化研究所長 ほか